

●子どもの定期予防接種（全額公費負担）

- 子どもの定期予防接種には、個人予防だけでなく幼稚園や保育園での集団感染を予防する目的もあります。
- 予防接種を受ける前に、予診票手帳の「予防接種と子どもの健康」を読んで、効果と副反応等を理解しましょう。
- 予診票手帳と母子健康手帳を忘れずに持って行き、予防接種の記録をきちんと付けていきましょう。
- 個別通知は行いません。早めにかかりつけ医を決めて予防接種の計画を立ててから、予約を入れましょう。

予防接種名	定期接種の対象年齢	標準的な接種期間	標準的な接種間隔等
※1 ヒブ	生後2か月～5歳未満	初回接種開始時は、生後2か月～7か月未満	初回：27日～56日までの間隔で3回接種 追加：初回終了後、生後7か月～13か月までの間隔で1回接種 ※初回は1歳を過ぎたら接種不可
※1 小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	初回接種開始時は、生後2か月～7か月未満	初回：1歳までに27日以上の間隔で3回接種 追加：生後12か月～15か月に至るまでに接種し、初回終了後60日以上の間隔で、かつ1歳以上で1回接種 ※初回2回目を1歳を過ぎて接種の場合、3回目なし ※初回は2歳を過ぎたら接種不可
H28.10月追加 B型肝炎	生後1歳未満	生後2か月～9か月未満	全3回接種：27日以上の間隔を置いて2回接種した後、1回目の接種から139日以上の間隔を置いて1回接種
四種混合 百日せき 破傷風 ジフテリア 不活化ポリオ	1期：生後3か月～90か月未満	1期初回：生後3か月～12か月 1期追加：1期初回終了後、12か月～18か月	1期初回：20日～56日までの間隔で3回接種 1期追加：初回終了後、12か月～18か月の間隔で1回接種
二種混合 (破傷風・ジフテリア)	2期：11歳～13歳未満	2期：11歳	1回接種
乳幼児期の四種混合の追加接種にあたるため「2期」という表現も用いられます。			
BCG	生後1歳未満	生後5か月～8か月未満	1回接種
麻しん風しん 混合 (MRワクチン)	1期：生後12か月～24か月未満 2期：5歳以上7歳未満で就学前1年間（4月1日～3月31日）	1期：1歳 2期：5～6歳 (H24年4月2日～H25年4月1日出生)	1期：1歳の誕生日後、早めに1回接種 2期：就学前（年長児）の年度の4月1日～3月31日までに1回接種
水痘	生後12か月～36か月未満	1回目：生後12か月～15か月未満 2回目：初回終了後、6か月～12か月未満	1回目接種後、3か月以上の間隔を置いて2回目を接種
※2 日本脳炎	1期：生後6か月～90か月未満 2期：9歳～13歳未満	1期初回：3歳 1期追加：4歳 2期：9歳	1期初回：6日～28日までの間隔で2回接種 1期追加：初回終了後、6か月以上、おおむね1年後に1回接種 2期：1回接種
※3 子宮頸がん予防	小学校6年～高校1年相当の年齢の女子	中学校1年生相当の年齢	初回から6か月以内に3回接種、接種間隔は選択したワクチンによって異なるため接種医に要相談

子どもの定期予防接種が受けられる町内医療機関 [50音順]（平成30年2月現在）

実施する予防接種の種類は、変更することもあります。各医療機関の接種時間は、事前に確認してください。

医療機関名	ヒブ 小児用 肺炎球菌	BCG	水痘	B型肝炎	混合ワクチン MR 日本脳炎	子宮頸がん	電話番号
1 江口内科クリニック	○	○	○	○	○	○	963-5080
2 川崎内科医院	○	○	○	○	○	○	962-1931
3 こころのクリニックゆめ		○	○		○	○	962-9567
4 新宮クリニック			○	○	○ 混合以外		962-2233
5 新宮中央こどもクリニック	○	○	○	○	○	○	962-9003
6 新宮町相島診療所	○	○	○	○	○	○	962-4361
7 竹村医院			○	○	○	○	962-0846
8 たなか小児科クリニック	○	○	○	○	○	○	963-1933
9 千鳥橋病院附属たちばな診療所					○		962-5211
10 原外科医院		○	○	○	○ 日脳以外	○	962-0704
11 やまだ消化器科内科クリニック			○		○	○	941-2225
12 よしおか小児科クリニック	○	○	○	○	○		962-0455

（※1）ヒブ、小児用肺炎球菌について
接種開始月（年）齢によって、接種回数異なります。接種医もしくは担当課へ問い合わせください。

（※2）日本脳炎の特例措置について
H7年4月1日～H19年4月1日生まれの人で、4回の接種を受けていない人は、20歳未満であれば定期接種として受けられます。また、H19年4月2日～H21年10月1日生まれの人に対しては、9歳～13歳未満の間に、第1期（3回）の不足分を定期接種として接種できます。

（※3）子宮頸がん予防ワクチンについて
子宮頸がん予防ワクチン（サーバリックス及びガーダシル）接種後に、痛みや運動障害が報告された件で、現在、積極的には接種をお勧めしていません。しかし定期予防接種に変わりはありません。保護者と接種医とで副反応だけでなく効果もきちんと確認して接種するか否かを決めてください。